

子どもを真ん中にした地域ぐるみの学校支援で、学校が元気に！地域が元気に！

とんぐい村の こみ・すく通信

令和2年7月9日発行 **第10号**
更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員)

第1回コミュニティ・スクール委員会開催

6月25日、各学校運営協議会の会議を受けて、第1回の更別村コミュニティ・スクール(CS)委員会を開催しました。

各学校運営協議会の報告の後、今後のCS委員会の活動内容が協議されました。今年度は、①「目指す子どもの姿」決定に向けた熟議を推進②コミュニティ・スクールに関する周知及び理解促進(村のホームページや「こみ・すく通信」を活用)③「みんなの学校応援団」への協力依頼(7月9日現在、24団体8個人に登録いただいております。)④新たな取組として、子どもたちへの応援メッセージ募集、CSコーディネーターの定期的な学校訪問、を重点的に推進していくこととなりました。

委員長	中村 清	更別中央中学校運営協議会代表
委員	木村 貴史	更別小学校運営協議会代表
	本多 正芳	上更別小学校運営協議会代表
	栗原 賢次	更別小学校長
	中村 秀明	上更別小学校長
	竹田 義隆	更別中央中学校長
	我妻 一則	更別村社会教育委員の会委員長
	霜野 敬夫	更別村社会教育委員の会副委員長
	石川 亮	更別村子育て応援課長
	小林 浩二	更別村教育委員会教育次長
	宝輪 祐子	更別村コミュニティ・スクール コーディネーター

〔敬称略〕

目指す子どもの姿(アクションプラン)に向けた熟議

昨年度のアンケートをもとに、各学校運営協議会で「知」「徳」「体」について「目指す子どもの姿」の案を熟議いただきました。

今回はそれを受けて「郷土愛」も含めての「目指す子どもの姿」を決定しました。若干文言を整理し、誰が見ても分かりやすく簡潔にまとめることを意識しました。



【熟議の場面 当事者意識をもって熱く議論】

更別村コミュニティ・スクール アクションプラン

更別村総合計画・総合教育大綱等をもとに、平成20年度に制定された「更別村教育の日」のメインスローガンを取り入れました

地域力
学校力向上

未来の子 みんなの絆で 輝く瞳

協働
マネジメント
熟議

未来を切り開く力をつけ、地域総がかりで、ふるさとを愛し夢や希望に挑戦する更別の子どもを育てよう

目指す子どもの姿	学	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら考え判断し、課題解決できる子ども ・コミュニケーション力のある子ども ・失敗から学べる子ども 	心	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にできる子ども ・思いやりのある子ども ・明るくあいさつができる子ども
	体	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で元気な子ども ・チャレンジする子ども ・根気強くがんばる子ども 	郷土愛	<ul style="list-style-type: none"> ・「更別」が好きな子ども ・いつでもどこかに「更別」がある子ども ・ふるさとを大切にする子ども